

# タヌキがみんないノウ肌(謎)



夕食時、鶏の警戒するような鳴き声が聞こえた気がしたので、いちおう鶏舎のようすを確かめに出てみました。すでに屋外は真っ暗。

懐中電灯で、順に鶏舎を照らしてまわっていたら、ちょうど何かが鶏に襲いか

かったような音と気配。駆けつけて現行犯捕獲してみれば、小さなタヌキでした。

それが写真のとおり、顔と尻尾を除き、胴体には毛が生えてなくて、まるでゾウの肌みたいだったのです。ま、しみじみゾウの肌なんて見たことはないけど( \_ ) ;



## 里のギャラリー 190

じつは、この冬は当たり年というか、鶏を狙ってくるタヌキを何匹も捕獲しています。そして、そのどれもが、今回のやつほど極端ではなくとも、尻のほうから半身ほどは毛が生えていないのです。

なんらかの皮膚病が蔓延している？まさか放射能と関係があったりとか？どなたか、謎解きはできますか。

# 市が主催して脱原発の講演会～小美玉

下の写真は、2月5日、小美玉市にて。非核平和都市宣言を記念しての講演会で、小出裕章氏の講演に先立って、主催者としてあいさつする同市の市長さん。

講師の小出先生といえば、夢を抱いて原子力の道にすすみながら、その危険な実態を知って、もう数十年前から専門家として脱原発を訴えてきた研究者で

す。今回の講演は「今、私たちが知っておかなければならない核・原子力の真実」というテーマでした。そうした講演会を市が主催したというのがあつぱれではありませんか。

で、市長さんのあいさつ。

「おくれませながら小美玉市も、非核平和都市を宣言しました。原発については、そのメリットを聞く機会はたびたびあったと思います。しかし同時に、いい面ばかりでなく問題点もあわせ、両方の意見を聞いて市民ひとり1人が考えていく必要があるのではないのでしょうか。」

講演中の写真や動画の撮影はご遠慮くださいとのアナウンスがあったので、音声だけですが、インターネットにUPしてみました。とくに宣伝もしていないのに、まだ公開5日目ですが、すでにアクセス数が4000を超えています。

アドレスは、<http://goo.gl/3N6VL>

